

	回	エクササイズ	ねらい
リレーション 思いやり	1	団結くずし (9、10月)	身体的接触を通して友達との心理的距離を縮める。
	2	聖徳太子ゲーム (8月)	一人では難しいことをグループの力で成し遂げる。
	3	カム・オン (9、10月)	集団が個を、個が集団を支えることを体験する。
	4	クリスマスツリー (10月)	仲間での信頼感を高める。
自己肯定 学級適応	5	印象ゲーム (10月)	友達の評価をもとに自己理解を深める。
	6	してあげたこと・してもらったこと (11月)	人とかかわりの中で生きてきた自分に気づく。
	7	わたしはわたしよ (11月)	人とは違う自分を主張することで自己理解を深める。
	8	いいとこさがし (11月)	友達から受け入れられる喜びを知る。

IV 研究の実際

1 「印象ゲーム」(10月18日実施)

(1) 概要

生活班で、事前に印刷されたお互いの好みを推測するカードに、班全員の好みを推測して記入する。項目内容は、好きな食べ物、好きな教科、好きなスポーツ、将来の夢など8項目。記入が終わったら、お互いに当否を確認し合う。最後にエクササイズを行った感想を話し合う。



(2) 子供たちの感想

ちがう特ちょうの人もいたんだ

こうしてみれば他の人のことをあまり分かっていなかった。今度からはちゃんと人のことをよく聞いて今よりもいろいろわかるようにしたい。

みんなのことをたくさん知っていると、思っていたけど以外と知らなかった。

(3) 考察

ほとんどの児童が生活班の6人についてそれぞれ8項目をすべて推測して記入し、いくつか正解することができた。班員が互いに好みを知ることができたり再確認したりするなど、理解が深まった。エクササイズ実施中はみんな和気あいあいと活動し、時折大きな声を上げて笑い